

首都圏MP輸出推進協設立、品種と品質選別で独自ブランド輸出

首都・関東を中心とした地域の食肉事業を営む畜産生産者及び流通業者を会員とし、国内生産された優良な食肉等を海外市場に向けて輸出推進し、日本産食肉ブランドの確立と認知度向上を目的に「首都圏ミートパッカー輸出推進協議会」(代表理事・阿部昌史(株)ミート・コンパニオン社長)がこのほど設立された。

協議会は、日本政府が推進する日本ブランドの輸出促進取組みの一貫として、日本ブランドの和牛や銘柄豚肉などを海外に積極的に輸出することで、国内生産者の生産意欲や経営に対する意識の改革、産地の活性化や担い手の育成・確保につなげる。流通業者も、地域経済の活性化と合わせ、食肉事業経営の活性化と多角化や効率化などが期待できる。事業では①海外市場、②海外ブランドの開発と普及啓発に向けた販売促進活動などを計画しており、産地に縛られずに輸出に熱心な生産者の参加も含めて、海外ニーズに適した品種と品質の選別を通じて独自ブランドの立ち上げも検討している。

設立に当たり阿部代表理事は「国内の食肉消費の減退の中で業界全体に閉そく感が漂っているが、視線を海外に移せば中国や東南アジア諸国を筆頭に、日本食ブームとなっている。しかし口蹄疫や原発事故等から輸出が停滞し、この間に豪州産和牛が輸出市場に浸透している。こうした危機感から協議会を設立して会員の知恵やコネクションを駆使して海外ユーザーに直接販売していく」とコメント。会員は(株)ミート・コンパニオン、(株)アグリリス・ワン、(株)山梨食肉流通センター、原田畜産食品(株)、農業生産法人(有)上里ファームで、副代表は山梨センターの貴志和男社長、原田畜産の原田光洋社長。

丸大食品が「秋をモンドで楽しもう! キャンペーン」



丸大食品は9月1日〜10月31日の間、「秋をモンドで楽しもう! キャンペーン」を実施する。これは2012年モンドセレクションで「燻製屋熟成ウイナー」が最高金賞を受賞したことを記念して展開するもの。対象商品のバーコード200円分をはがきに張って応募すると、ブルミッシュ・スイーツセットなど、12モンドセレクションで最高金賞を受賞した商品が合計1千人に当たる。

名称 秋をモンドで楽しもう! キャンペーン▽賞品 A賞Ⅱブルミッシュ・スイーツセット(100人)、B賞Ⅱ寛文五年堂・いなにわ手紬(てない)うどん(100人)、C賞Ⅱ花畑牧場・生キャラメル(100人)、Wチャンス賞Ⅱ燻製屋熟成ウイナーオリジナルQUOカード(500円分、700人)▽応募方法 対象商品についているバーコード200円分を専用応募はがきもしくは郵便はがきに張り、郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、希望の賞品(A賞、B賞、C賞のいずれか一つ)を明記の上応募。